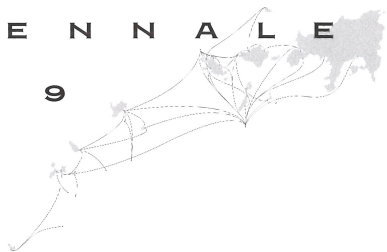


SETOUCHI  
TRIENNALE  
2019



# 瀬戸内 アジア フォーラム 2019

## オープニングセッション

[日時] 2019年**8月21日**[水]10:30~18:30

[会場] **かがわ国際会議場** (高松シンボルタワー タワー棟6F)

[定員] 200名 ※日英中同時通訳つき 入場無料

[問合せ先] 瀬戸内国際芸術祭総合案内所 tel:087-813-2244

[主催] 瀬戸内国際芸術祭実行委員会 [共催] 公益財団法人 福武財団  
[助成] 文化庁、国際交流基金 [協力] 特定非営利活動法人 瀬戸内こえびネットワーク

公益財団法人 福武財団



# Setouchi ASIA Forum 2019

瀬戸内国際芸術祭 2019  
Setouchi Triennale 2019

Opening Session

2019.8.21(wed) 10:30-18:30

瀬戸内国際芸術祭2019

## 瀬戸内アジアフォーラム2019

アジア各国・地域でアートによる地域づくりに取り組む人々が共に集い、継続的・持続可能な関係性を築くことを目的に、瀬戸内国際芸術祭2016においてスタートした瀬戸内アジアフォーラム。そこで生まれたネットワークは様々な形で成果を生み、地域芸術祭は日本のみならずアジア各地に浸透しつつあります。瀬戸内国際芸術祭実行委員会は、第2回となる本フォーラムを開催。前回生まれたネットワークをより強固なものにしていくとともに、「観光」、「芸術祭」、「地域づくり」の3つのテーマを掲げ、アジアならではの視点からアートを通じた地域づくりの未来を考えます。瀬戸内アジアフォーラム2019のオープニングとして、8月21日(水)にかがわ国際会議場において、アジア各国・地域の第一線で活躍する文化・芸術の活動家、地域づくり関係者等による、公開セッションを開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### オープニングセッション

[日時] 2019年8月21日 [水] 10:30~18:30(開場10:00)

[会場] かがわ国際会議場(高松シンボルタワー タワー棟6F)  
※ JR高松駅から徒歩3分

[定員] 200名 ※日英中同時通訳つき 入場無料

[申込み方法] 瀬戸内国際芸術祭公式ウェブサイトよりお申込みください。<https://setouchi-artfest.jp/>



申込みフォーム

### <瀬戸内アジアフォーラム2019全体プログラム>

15の国や地域からの参加者約70名を対象に、下記プログラムを開催します。

○8月21日(水)※一般公開

オープニングセッション

○8月22日(木)※非公開

アートツアー(大島、女木島、男木島)

セッション:アジアの今を知る(会場:かがわ国際会議場)

○8月23日(金)※非公開

アートツアー(小豆島)

分科会(会場:小豆島オリブ公園内オリブホール)

グループA:「アートはホワイトキューブを出てリアルな現場に関わり始めた」

グループB:「人々はアートを手掛かりに世界を移動する」

グループC:「企業が芸術祭というユートピアに関わり始めた」

○8月24日(土)※非公開

クロージングセッション(会場:小豆島オリブ公園内オリブホール)

オープニングセッション 2019.8.21(水) 10:30~18:30

### [パート1] 第2回瀬戸内アジアフォーラムが目指すもの 10:30~13:00

開会あいさつ 浜田恵造(香川県知事/瀬戸内国際芸術祭実行委員会会長)

問題提起 「激動する世界の中で人々はアートに何を希求するのか」  
北川フラム(瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター)

基調講演① 「国連はなぜ観光に取り組むのか ——カルチュラル・ツーリズムの可能性」  
ムサリム・アフアンディエフ(国連世界観光機関事業変革シニアオフィサー)

基調講演② 「芸術祭は何ができるのか —展覧会を超えて」  
アンソニー・ガードナー(オックスフォード大学ラスキン・スクール・オブ・アート所長)

—— 昼休憩 (13:00~14:30) ——

### [パート2] 地域芸術祭とアジア 14:30~16:30

発表① 「中国はなぜ“大地の芸術祭”を開催するのか」

謝陽(國務院発展研究中心研究員)

孫倩(Hub Art Production 代表)

発表② 「シンガポール・ビエンナーレ2019が目指すもの」

パトリック・フローレス(シンガポール・ビエンナーレ2019ディレクター)

発表③ 「3つのビエンナーレが始まったタイ。次は何が?」

クリッティヤー・カーウィーウオン(ジム・トンプソン・アートセンター・ディレクター)

発表④ 「中心から離れてどう見るか—スポットライトを浴びたインドネシア・アートコレクティブの実践」

レオナルド・バルトロメス(ルアンパバ代表)

—— 休憩 (16:30~17:00) ——

### [パート3] ディスカッション 17:00~17:45

#### [特別講演] 17:45~18:15

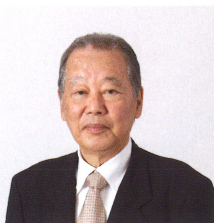
「沖縄で芸術祭は可能か?」池澤夏樹(作家)

#### [閉会のあいさつ] 18:15~18:30

福武総一郎(公益財団法人福武財団理事長/瀬戸内国際芸術祭総合プロデューサー)



浜田恵造  
Keizo Hamada



福武総一郎  
Soichiro Fukutake



北川フラム  
Fram Kitagawa



ムサリム・アフアンディエフ  
Musallim Afandiyev



アンソニー・ガードナー  
Anthony Gardner



謝陽  
Xie Yang



孫倩  
Sun Qiang



パトリック・フローレス  
Patrick Flores



クリッティヤー・カーウィーウオン  
Gridthiya Gaweeuwong



レオナルド・バルトロメス  
Leonhard Bartolomeus



池澤夏樹  
Natsuki Ikezawa